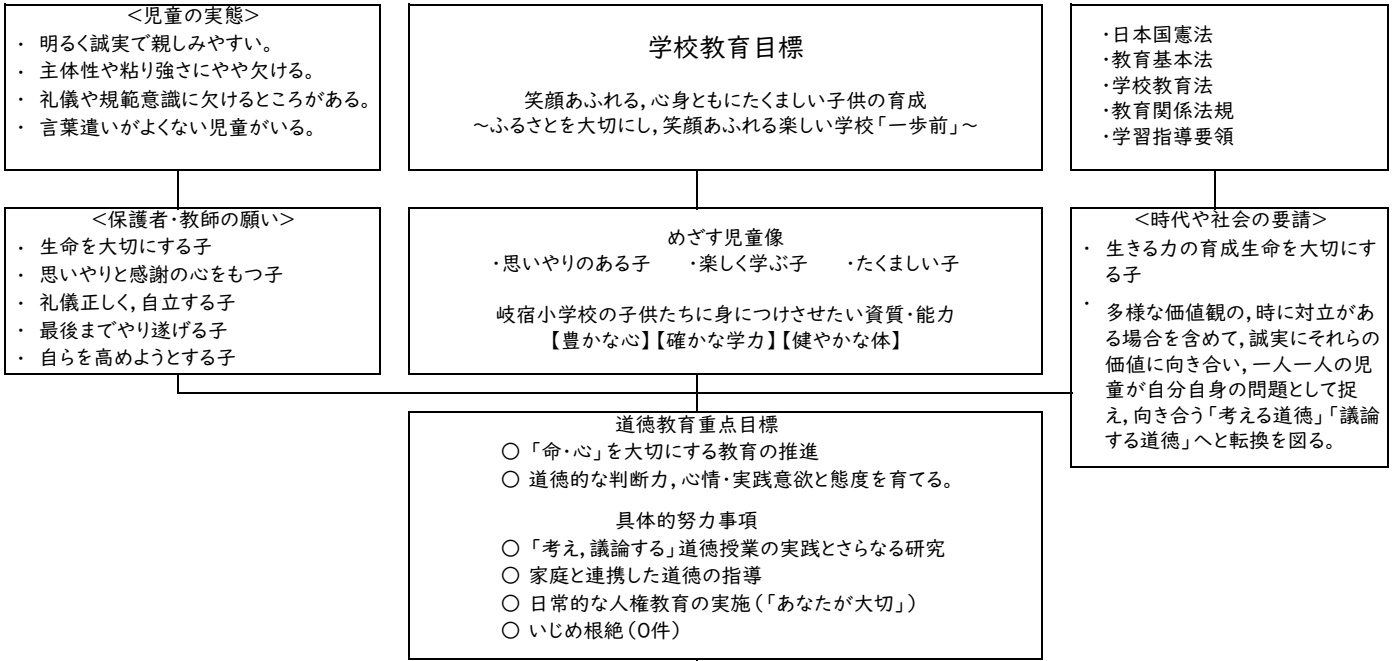


道徳全体計画



低 学 年	中 学 年	高 学 年
<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。 B-7親切・思いやり ○ 約束や決まりを守り、みんなが使う物を大切にすること。 C-12規則の尊重 ○ 健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。 A-3節度、節制 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。 A-5希望と勇気、努力と強い意志 ○ 友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。 A-10友情、信頼 ○ 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。 D-19生命の尊さ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に気を付けることや、生活習慣の大切さについて理解し、自分の生活を見直し、節度を守り、節制に心掛けること。 A-3節度、節制 ○ 誰に対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にすること。 B-7親切、思いやり ○ 生命が多くの生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。 D-19生命の尊さ ○ 法やきまりの意義を理解した上で進んでそれらを守り、自他の権利を大切に、義務を果たすこと。 C-12規則の尊重

<各教科との関連>	
	各教科等の指導目標の達成を目指す中で、道徳教育との関連をふまえ、道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を養い、道徳性に関わる実践的態度を養う。
国語	・互いの立場や考え方を尊重しながら言葉で伝え合う力を高める。
社会	・自他の人格を尊重し、社会的義務や責任を重んじ、公正に判断しようとする態度や能力などの公民的資質の基礎を養う。
算数	・日常の事象について見通しを持ち筋道を立てて考え、表現する能力を育てる。
理科	・栽培や飼育などの体験活動を通して自然を愛する心情を育てる。
生活	・自分と身近な人々、社会及び自然と直接かかわる活動や体験を通して、自然に親しみ、生命を大切にするなど自然とのかかわりに関心をもつ。
音楽	・音楽を愛好する心情を育てる。 ・豊かな情操を育てる。
図工	・つくりだす喜びを味わわせる。 ・造形的な創造による豊かな情操を育てる。
家庭	・生活をよりよくしようとする態度を育てる。 ・家庭生活を大切にすることの心を育てる。
体育	・運動に親しむ資質や能力の育成、健康の保持増進、体力の向上の3つの目標を相互に関連させながら学習していくことを通して、元気な体と互いに認め合う心をもち、友達とかかわりながら学習しようとする心情を育てる。

<道徳科の時間の充実>
○ 学校における全教育活動を通じて行う道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補ったり、深めたり、相互の関連を考えて発展させ、統合させたりすることで、道徳性を養う。
・児童一人一人がしっかりと課題に向き合い、言語活動や多様な表現活動を通じて、また、実際の経験や体験も生かしながら、内省し、熟慮し、自らの考えを深めていく授業を行う。 ・学習活動を具体化して、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を行う。 ・児童一人一人が、日常生活や今後出会うであろう様々な場面、状況において道徳的価値を実現するための適切な行為を主体的に選択し、実践できるような内面的資質を育む。
【教育環境の整備】
子供の豊かな心を育て、道徳的実践意欲を高めるよう、心に響く環境作りをする。 ・望ましい人間関係づくり ・言語環境の改善、充実 ・校舎内外の美化（学級園、なかよし花壇など）
【豊かな体験】
全教育活動において、道徳的実践を促したり、道徳的実践力を培ったりするための豊かな体験の場を充実する。
【家庭・地域社会との連携】
学校、家庭、地域社会三者の相互理解を深め、交流を密にして協力体制を整える。（C.Sとしての取組）
【異校種間の連携】
岐宿中学校、白百合愛児園等との連携を図り、道徳性を養う。

<特別活動における道徳教育>
【学級活動】
基本的な生活習慣の形成、望ましい人間関係の育成
【児童会】
自発的・自治的な活動を通して、協力して解決する態度の育成
【クラブ】
異年齢による望ましい人間関係の育成、個性の伸長
【学校行事】
協力、責任、公德心、勤労、奉仕等の道徳性の育成

<総合的な学習の時間における道徳教育>
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、主体的に判断して学習を進めたり粘り強く考え解決しようとしたりする資質や能力、自己の目標を実現しようとしたり、他者と協力して生活しようとしたりする態度を育てる。

<英語・外国語活動における道徳教育>
・外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。 ・日本人としての自覚をもって、世界の人々と親善を深めようとする態度を育てる。